

はまだ議会だより mini

歴史文化施設の計画・実施に向けて

4月22日から24日まで、東京都で地元選出国議員へ委員会の所管する水産振興、重要港湾浜田港、中山間地域の農業振興について意見交換を行い、山梨県甲府市では「甲府城周辺地域活性化実施計画」について、栃木県宇都宮市では「うつのみやストロベリーサーモン養殖事業」について行政視察を実施しました。

甲府市では、担当者から甲府城周辺活性化実施計画およびそれに伴い4月19日にオープンした施設について説明・質疑応答、現地視察を行い、計画の立て方・実施における組織の取組が事業の成否

を左右すると受け止めました。甲府城周辺整備計画の開始は平成24年で、予定地に県有地などが含まれるため、県・市・民間が縦・横断的に基本計画に取組み、事業着手が令和2年となったようですが、担当者の柔軟な対応などで施設完成を迎えました。しっかりした計画に基づく施設整備が甲府城周辺地域活性化に結び付いたと感じました。（産業建設委員会）



主権者教育のあり方を学ぶ

先日行われた議会研修会では、狛江市の副市長から主権者教育に関する講義がありました。近年の低投票率や政治離れは、代表性の低下や政策の偏り、さらには政治的無関心の連鎖を招くと指摘されました。こどもも「主権者」であることを踏まえ、自ら考え、行動し、社会課題を自分事として捉える力が求められます。狛江市では主権者教育

計画を策定し、投票環境の整備にも取り組んでいます。投票所の環境整備や情報不足の解消といった課題に対応し、有権者にやさしい仕組みづくりが重要とされました。（議会運営委員会）



議員のつぶやき

“ジャパニース”スノーベル”

6月、山道を進むと白い花のじゅうたんに出会います。エゴノキの花が風に揺られ甘い香りを放って散ったものです。無意識に通り過ぎてしまいましたが、東京お茶の水にも花言葉「壮大、清楚」を感じさせられるような並木道があります。（大谷学）



議長日誌

4/29 石州浜っ子春まつり

石州浜っ子春まつりの大名行列が晴天の下、盛大に行われました。

スタートのやっこ隊は格好良かったです。多くの市民は浴衣などさまざまな服装で行列に参列していました。交流のある松阪市の竹上市長、中島議長も参加し、祭りを盛り上げていただきました。

